



第9回やまなか音楽会が 開催されました

8月18日(金)、19日(土)、花瀬川石畳特設会場で「第9回やまなか音楽会」が開催されました。地元のスポーツ少年団や建設業者などの協力もあって、竹灯籠やペットボトルキャンドルなど2日間で1万個以上の灯籠を設置して会場を彩りました。

また、ステージでは、ゴスペルシンガーユニット「GOSPEL MOZES」やフォークロック「J-PARKERS」など県内外から3組が出演して美しい歌声を披露しました。

実行委員長の木尾衛さんは、「今年は天候に恵まれて多くの来場者で盛り上がった。来年は10年目という節目の年。町のPRはもちろんのこと、町内への入込み客がすこしでも増えるよう次回へ向けて頑張りたい。」と意気込みを語りました。



ワークキャンプで 福祉体験を行いました

8月22日(火)、23日(水)の2日間、町社会福祉協議会主催による「福祉施設体験学習(ワークキャンプ)」が青山荘と南松園で行われました。

今年は町内の小学5年生～中学3年生までの児童・生徒23名が参加し、食事や車いす介助、レクリエーションなどの体験を通して福祉について勉強しました。

参加した鶴園由奈さん(田代小5年)は、「初めて介護の体験をしましたが、ボールを使ったレクリエーションはとても楽しかった。食事の介助は慣れない作業で難しかった。元気で長生きしてほしい。」と話しました。



「社会を明るくする運動」の メッセージの伝達がありました

7月3日(月)、錦江町保護司会の9名が内閣総理大臣から「社会を明るくする運動」のメッセージを町に伝達されました。

この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせて犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で67回目を迎えます。

会長の水口孝俊さんは、「立ち直りを支える家庭や地域をつくるために、地域の人たちがそれぞれの立場でできることを考えてもらい、犯罪のない明るい地域を目指したい」と思いを語りました。

